

製品情報

本製品の概要および仕様、ご使用にあたっての注意事項を説明しています。
また、正しく動作しないなど、困ったときの対策を説明したFAQを掲載しています。
なお、このマニュアルは、WRC-733FEBK (2.4G/5GHz対応) とWRC-300FEBK (2.4GHz対応) 共通です。WRC-300FEBKは、11ac/11a (5GHz) 規格には対応していません。

本製品の利用方法については、各マニュアルを参照してください。

インターネットに接続する

別紙「かんたんセットアップガイド」をお読みください。

こどもネットタイマー機能を使う

別紙「補足編」のP1をお読みください。

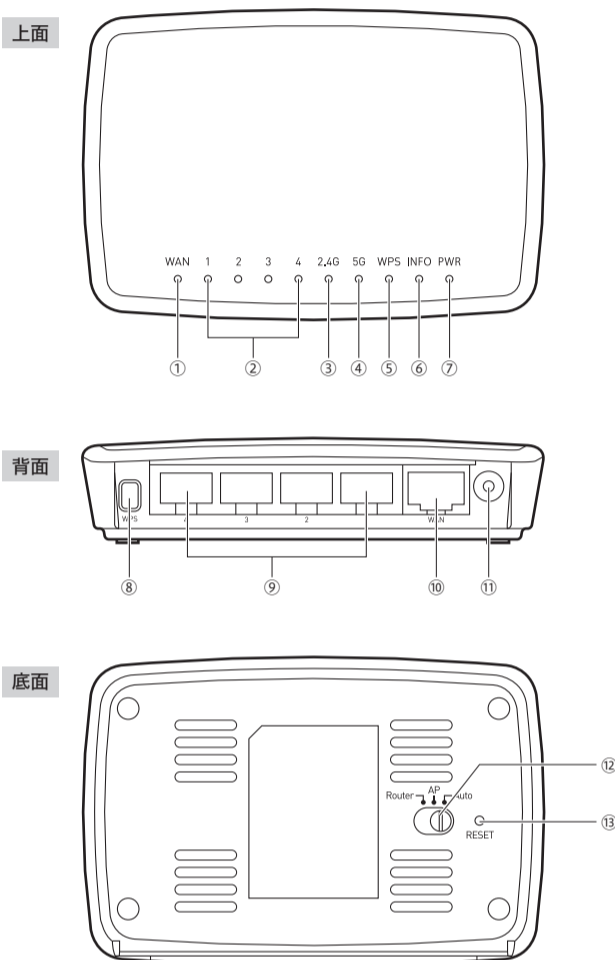
Wi-Fiゲーム機と接続する

別紙「補足編」のP2をお読みください。

製品情報/FAQ (困ったときは)

- サポートへご連絡する前に
本マニュアルおよび別紙「補足編」のP3をお読みください。
- サポートについて
別紙「補足編」のP4をお読みください。

各部の名称とはたらき



| | | |
|---|----------------------|---|
| ① | WAN ランプ (青色) | 点灯：WAN 側機器とのリンクが確立しています。 消灯：ケーブル未接続の状態です。 |
| ② | LAN ランプ (青色) | 点灯：有線LAN 接続のパソコンやネットワーク機器とリンクが確立しています。 消灯：ケーブル未接続の状態です。 |
| ③ | 2.4G WLAN ランプ (青色) | 2.4GHz帯 (11n/g/b) および5GHz帯 (11ac/n/a) の接続状況を表示します。 ※WRC-300FEBKは、2.4GHz帯 (11n/g/b) 専用です。「5G WLAN ランプ」はありません。 |
| ④ | 5G WLAN ランプ (青色) | 点灯：該当する帯域を使用する無線クライアント (無線子機) と接続中です。 点滅：該当する帯域を使用する無線クライアントと接続を開始して10秒以内の状態です。 消灯：該当する帯域を使用する無線クライアントがない状態です。 |
| ⑤ | WPS ランプ (赤色) | 点滅：WPS 設定ボタンを押してWPS 機能を実行している状態です。 約2分間、0.5秒間隔で点滅します。 消灯：WPS 機能を実行していない状態です。 |
| ⑥ | INFO (お知らせ) ランプ (赤色) | 点灯：WAN 側のIPアドレスを取得できていない状態です。インターネットには接続できません。 点滅：アップデート可能なファームがサーバ上にあります (ファームウェアのアップデート通知機能が有効な場合のみ)。またアップデート作業中や初期化中も点滅します。 ※APモードご使用時は、このランプは消灯したままになります。 |
| ⑦ | PWR (パワー) ランプ (青色) | 点灯：本製品の電源が入った状態です。 消灯：本製品の電源が切れた状態です。 |
| ⑧ | WPS設定ボタン | WPS機能搭載の無線子機 (無線アダプタなど) と接続するときに使用します。 使用するときは、2秒以上押しします。 |
| ⑨ | LANポート | パソコンやネットワーク機器を、有線LANで本製品に接続するためのポートです。 |
| ⑩ | WANポート | 各種モデム (ONU、CTUなど) のWAN (インターネット) 側機器からのケーブルを接続します。 |
| ⑪ | DC IN (電源ジャック) | 本製品に付属のACアダプタを接続します。本製品に付属以外のACアダプタを接続しないようにしてください。 |
| ⑫ | RT/APモード切替スイッチ | 本製品をRT (ルータ) モードで使用するか、AP (アクセスポイント) モードで使用するかを選択するスイッチです。通常は初期値の「AUTO」で変更の必要ありません。 |
| ⑬ | RESETボタン | このボタンを10秒以上押した後に離すと、INFOランプが点滅し、本製品の設定値が初期化されます (工場出荷時の状態に戻ります)。INFOランプ点滅中は、電源を切らないでください。 |

おもな仕様と工場出荷時の設定値 (初期値)

■おもな仕様 ※はWRC-733FEBKのみ対応

| | |
|--------------|---|
| 規格 | 無線：IEEE802.11ac [®] (Draft：5G帯) / IEEE802.11n (2.4G/5G帯) / IEEE802.11a [®] (5G帯) / IEEE802.11g (2.4G帯) / IEEE802.11b (2.4G帯) 有線：IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3 (10BASE-T) |
| データ転送速度 (無線) | 11ac：最大433Mbps [®] 、11n：最大300Mbps、 11a：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps [®] 、 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps、11b：11/5.5/2/1Mbps |
| アンテナ方式 | WRC-733FEBK 5GHz帯：送信1本/受信1本、2.4GHz帯：送信2本/受信2本 WRC-300FEBK 2.4GHz帯：送信2本/受信2本 |
| データ転送速度 (有線) | 10/100Mbps (自動判別) |
| ポート数 (有線) | LANポート：4ポート WANポート：1ポート (インターネット接続側) ※いずれもAuto MDI/MDI-Xに対応 |
| 消費電力 | WRC-733FEBK 約4.9W WRC-300FEBK 約2.9W |
| 動作温度 / 動作湿度 | 0~40°C/90%以下 (結露なきこと) |
| 外形寸法 | 幅107×奥行72×高さ25mm |
| 質量 | 約86g (ACアダプタ含まず) |

■設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

| | |
|-------------------|---|
| ログイン時のユーザー名とパスワード | ユーザー名：admin パスワード：admin |
| | パスワード (admin) は、変更することを強くお奨めします。 |

■有線LAN関係の工場出荷時の設定値

| | |
|---------------------|--|
| ルータ本体 IPアドレス (LAN側) | 192.168.2.1 (255.255.255.0) ※ルータモード/APモード共通 |
| DHCPサーバ機能 | DHCPサーバ機能：有効 割り当てIPアドレス：192.168.2.100~192.168.2.200 |

■無線LAN関係の工場出荷時の設定値 (初期値)

SSID：2.4G SSID→elecom2g-XXXXXX 5G SSID→elecom5g-XXXXXX
こどもネットSSID (2.4G専用)→e-timer-XXXXXX
暗号化方式：WPA2-PSK (AES)
暗号キー (パスワード)：本体の暗号キーラベル、付属の設定情報シートに記載 (下記参照)
5G SSIDは、WRC-733FEBKのみです。
※SSIDは付属の設定情報シートに記載されています。Xは0~9、a~fで構成されたランダムな半角英数字です。

暗号キーについて
暗号キーは、本体底面の暗号キーラベルおよび付属の設定情報シートに記載されています。

設定情報シート (印刷用)

| | |
|------------|-----------------|
| 2.4G SSID | elecom2g-XXXXXX |
| 5G SSID | elecom5g-XXXXXX |
| こどもネットSSID | e-timer-XXXXXX |
| 暗号化方式 | WPA/WPA2 AES |
| 暗号キー | XXXXXXXXXXXXXX |

暗号キー (Xには、0~9、A~Hのランダムな半角英数字13文字が入ります)

2.4G SSID: XXXXXXXXXXXXX
5G SSID: XXXXXXXXXXXXX
こどもネットSSID: XXXXXXXXXXXXX
Key: XXXXXXXXXXXXX

※5G SSIDの記載はWRC-733FEBKのみです。

セットアップツール画面の内容について



「かんたんセットアップCD」に収録されているセットアップツールには、本製品の設定用プログラムや無線アダプタのドライバインストール機能以外に、さまざまな機能があります。これらの機能は、セットアップツールのメインメニューから開くことができます。

| | | |
|-------|----------------------|---|
| その他設定 | ルータのアップデート (ファームアップ) | 本製品のファームウェアを最新の状態にします。 |
| | サービス (便利ツール) | ・ファイアウォールの設定画面を開く ・インターネットプロパティの設定画面を開く ・ネットワーク接続画面を開く ・エレコム/ロジテック製の無線アダプタのアンインストール ・CD-ROMの内容を見る (このディスクの内容を知ることができます) |
| 困った時は | マニュアルを読む (ルータ) | 本製品に添付されているマニュアル類をPDFでご覧になれます。 |
| | FAQ (ヘルプ) | マニュアルのFAQにない情報や、より詳しい情報が記載されています。スマートフォンなどからインターネット経由でご確認いただける、サポートページをご用意しています。右のQRコードからアクセスしていただくか、検索サイトから「えれさぽ」で検索してください。 ※Web閲覧のためのパケット料が発生する場合がありますのでご注意ください。 |



安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

警告

万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

異物を入れないでください。
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。

製品には、ACアダプタまたは電源コードが同梱されています。
製品に同梱されているACアダプタまたは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

水気が多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。
感電・火災の原因となります。

分解しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

表示された電源で使用してください。
ACアダプタまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。

ACアダプタまたは電源コードを大切に。
ACアダプタまたは電源コードのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電/火災の原因となります。

36～64chは、屋外で使用しないでください。
電波法により、W52、W52は屋外の使用が禁止されています。

FAQ（困ったときは）

Q1: インターネットに接続できません。

A1: インターネットに接続できない原因は様々なことが考えられます。上記案内の「えれさぼ」サイトを参考にして、操作をやり直してください。

Q2: 無線LANからインターネットに接続できません。

A2: 以下のことを確認してください。

- ①特定の無線アダプタからインターネットに接続できない場合は、その無線アダプタの設定に問題がある可能性があります。その無線アダプタの設定を確認してください。確認の際は、上記案内の「えれさぼ」サイトなどをご活用ください。
- ②すべての無線アダプタからインターネットに接続できない場合は、本製品の「無線LAN設定」に問題がある可能性があります。まず、本製品の設定を確認し、次に無線アダプタのうち1台の設定を確認して、再度接続してみてください。確認の際は、上記案内の「えれさぼ」サイトなどをご活用ください。また、無線アダプタ～本製品間の接続の確認は、一般的に無線アダプタの設定ユーティリティで確認することができます。
- ③無線アダプタ～本製品間が正常に接続できている場合は、本製品のインターネット接続（WAN側）設定か、機器の接続に問題がある可能性があります。上記案内の「えれさぼ」サイトを参考にして、再度インターネットに接続してみてください。

Q3: 付属の設定情報シートを参考にして、暗号キーを入力しても、うまく接続できません。

A3: 暗号キーを入力しても接続できない場合、入力した文字が間違っている可能性があります。以下の点に注意して、もう一度入力してください。

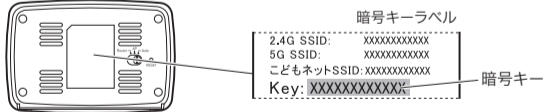
- キーは、半角英数字13文字です。
- アルファベットの英文字と小文字が区別されます。本製品の初期値では大文字のみ使用しています。
- 使用されている文字は以下の英数字だけです。それ以外の文字は入力ミスを防ぐため、本製品の初期値では、暗号キーに使用していません。

| | |
|----------|----------------------|
| 暗号キー使用文字 | 0123456789ABCDEFGHIH |
|----------|----------------------|

Q4: 付属の設定情報シートをなくしました。

A4: 本製品の底面に暗号キーラベルが貼り付けてあり、暗号キーを確認することができます。

ご注意:
設定情報シートの再発行はできません。



Q5: セキュリティ設定または暗号キーを初期値から変更したために、設定内容がわかりません。

A5: 本製品の設定ユーティリティのセキュリティ設定画面で確認することができます。確認方法については、PDF版「ユーザーズマニュアル」にあるセキュリティ関連の説明ページをお読みください。
※ユーザーズマニュアルは、エレコムホームページからダウンロードしてください(<http://www.elecom.co.jp/>)。

Q6: 電波は届いているのに、無線接続が切れます。

A6: 使用中のチャンネルが他の無線機器と干渉している可能性があります。本製品の電源を入れ直してください。電源を入れ直すことで、チャンネルが変更されます。

Q7: ケーブルテレビでインターネットに接続できません。

A7: ケーブルテレビをご利用の場合、IPv6 Bridgeの設定を無効に変更することで接続できる場合があります。変更方法については、PDF版「ユーザーズマニュアル」をお読みください。
※ユーザーズマニュアルは、エレコムホームページからダウンロードしてください(<http://www.elecom.co.jp/>)。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

| | | |
|--|-----------|--|
| | 警告 | この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。 |
| | 注意 | この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。 |

| | |
|--|--|
| | 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。 |
| | 塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。 |

注意

ACアダプタまたは電源コードのコードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本もの延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。

ACアダプタまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。

ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

Q8: Webブラウザに「http://192.168.2.1」と入力しても「表示されません」となります。

A8: 以下のことを確認してください。

- ①本製品の背面にある「RT/APモード切替スイッチ」が「AUTO」または「RT（ルータ）」側になっていることを確認します。「AP（アクセスポイント）」側になっている場合は、いったん本製品の電源を切り、「RT」側に変更します。
※プロバイダから、無線ルータを使用する際は、「AP（無線アクセスポイント）モード」に設定するように指示がある場合など、特別な場合を除き「AUTO」または「RT（ルータ）モード」で使用してください。
- ②無線LANの場合は、無線アダプタの設定ユーティリティを使って、無線アダプタを接続したパソコンと本製品が正しく接続されていることを確認します。
有線LANの場合は、本製品とパソコンのLANポート同士が正しくLANケーブルで接続されていることを確認します。
- ③ローカルIPアドレス「192.168.2.xxx」に接続できるネットワーク環境が必要です。無線アダプタを接続したパソコンがIPアドレスを自動取得できるようになっているかを確認します。自動取得になっていない場合は、設定を変更してパソコンを再起動してください。
※本製品のIPアドレス（初期値）である「192.168.2.1」を、他のネットワーク機器に割り当てないようにしてください。
- ④セキュリティソフトで保護機能を有効にしているか、Internet Explorer 8のインターネットオプションでセキュリティ設定を「高」に設定していると、接続できない場合があります。設定を変更してください。
- ⑤ブラウザのキャッシュクリアをお試しください。

Q9: 本製品がWAN側のIPアドレスを取得できません。

A9: Q2の回答の内容を参照してください。

Q10: 既にルータがあるので、無線アクセスポイントとして使用したい。

A10: 本製品の電源を切った状態で「RT/APモード切替スイッチ」を「AP」側に切り替えてください。

Q11: 無線子機（パソコン）からWi-Fi機能を搭載したプリンタに印刷できません。

A11: パソコンおよびWi-Fi機能搭載プリンタは、本製品のSSID「elecom2g-XXXXXX」または「elecom5g-XXXXXX（WRC-733FEBKのみ）」を使用して接続してください。パソコンのプリンタユーティリティを最新版へアップデートしてください。

Q12: WPS機能を使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコンがつながらなくなりました。

A12: 今まで使用してきたパソコンの無線アダプタが「WPS」機能に対応している場合は、WPS機能を使用して再接続してください。WPS機能に対応していない場合は、本製品に接続するすべての無線アダプタに対して、WPS機能を使用せずに、手動による無線LAN設定をおこなってください。
※本製品の無線LAN設定の初期値は、本紙のP1「おまな仕様と工場出荷時の設定値（初期値）」にあります。

Q13: パソコンの内蔵無線LANで本製品に接続すると、〈資格情報入力〉画面が表示され、接続できません。

A13: OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークのプロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性があります。確認のうえ、オンになっている場合はオフに変更してください。

Q14: 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりしますか。

A14: 本製品を2.4GHz帯で使用する場合、他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジなどと同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることがあります。また、使用中のチャンネルに近いチャンネルを使用する無線アクセスポイントまたは無線ルータが近隣にあると干渉する可能性があります。この場合はchを3ch以上離すことで改善することができます。

Q15: 本製品を工場出荷時の状態に戻す方法を知りたい。

A15: 本製品の電源が入った状態で、底面にある「RESETボタン」を10秒以上押し続けます。この操作を実行すると、本製品に設定したすべての内容が初期化され、工場出荷時の状態に戻ります。RESETボタンの位置については、本紙のP1「各部の名称とはたらき」を参照してください。
※本製品の設定ユーティリティ上から初期化することもできます。また、設定ユーティリティには、現状の設定値をファイルに保存する機能があります。方法については、エレコムホームページからユーザーズマニュアルをダウンロードしてお読みください。
(<http://www.elecom.co.jp/>)

Q16: PPPoE接続において、プロバイダから提供されたパスワードの文字が入力できません。

A16: まれにプロバイダから提供されるパスワードの文字に、特殊な記号が使用されていることがあります。!#\$%&'()-|:~;<>^_{ }[]の文字は使用できません。これらの文字を使用されている場合は、プロバイダにご連絡いただき、パスワードを変更してもらってください。

●本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
●本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
●本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
●本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
●実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
●本製品のうち、戦略物資または役割に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
●Microsoft®、Windows Vista®、Windows® は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
●本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許可されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めるGNU General Public Licenseに従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われるかもしれませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての適切な保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担となります。